

# 春の叙勲受章

おめでとう  
ございます

春の叙勲、危険業務従事者叙勲がこのほど発表されました。市内の受章者は、次のとおりです。

## 叙勲

瑞宝双光章

▼河島靖二さん（新天町）

元伊万里市消防団団長

▼原口辰巳さん（松浦町）

元公立中学校長

## 危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章

▼池田 登さん（二里町）

元伊万里市消防司令長

## 塚部市長が

### 日本港湾協会九州支部連合会長に就任

塚部市長が、江島下関市長の後任として日本港湾協会九州支部連合会長に就任し、5月19日に青森県八戸市で開催された日本港湾協会総会に出席しました。

伊万里市では、現在、七ッ

## 川に転落した男性を救助 見事な連携の2人に感謝状



消防本部から感謝状を贈られた光武充雄さん（右）、山崎直美さん（左）

消防本部は、川に転落した男性を救助した大坪小学校の光武充雄校長（武雄市）と山崎直美教諭（山代町）に感謝状を贈呈しました。4月14日、全校遠足で国見台陸上競技場に向う途中、体調が悪そうな男性に

出会い、声をかけました。

その男性が否定したため一旦別れましたが、しばらくして、男性が歩道から川に転落。2人は、急いで溺れていた男性を川岸まで引き上げ、救急車を呼びました。

5月14日に行われた感謝状贈呈式で、山口正信消防長が「子どもたちの模範となる立場の方が、見事な連携で人命救助をしていた。今後も立派な伊万里っ子を育ててほしい」とお礼を述べると、2人は「当然のことをしたままで恐縮している。日ごろからの観察や目配りが大事だと実感した」と話しました。



→総会に出席する塚部市長（左から2人目）

## 中国大連市公務研修生 スーさんレポート④

伊万里市では、日本独特の食文化を紹介し、伊万里湾の食材などをアピールするため、中国の各都市でいろんなイベントを行っています。その一環として、3月に大連市で、地元企業の『遼寧省海洋漁業集団公司』との連携により、『伊万里海洋食品文化交流会』が開催されました。

## 伊万里市と大連市の交流会

中国には『民以食为天』ということがあるあります。『人は食えることを最上の喜びとする』という意味です。食は、どの国の国民にとってもかけがえのないものですから、お互いに交流しやすいのだと思います。今回の交流会を通じて、伊万里市と大連市の交流が更に広がると信じています。



大連市長（右）との会見の様子

### 鄒旭（スウキョク）

- ▼1973年湖北省生まれ35歳
- ▼大連高新技術産業園区
- ▼内資招商局（通称・大連ハイテクパーク）勤務
- ▼妻と娘（9歳）の3人家族
- 現在、単身赴任中！